

2019年2月15日(金)、FSC ジャパンシンポジウム「FSC 日本国内規格完成! いよいよ実践、森林からのSDGs」を開催します。

早くは2001年から取り組んでいたFSC 日本国内森林管理規格がこの度完成し、2019年2月15日から発効します。

FSC 森林管理規格とは、国内の森林管理(FM)認証で使用される規格で、FSCの目指す「責任ある森林管理」を具体的に定義するものです。全世界共通の「原則と基準」の下に、各国の状況に合わせた指標を策定することになっており、この度初めて日本版が完成いたしました。

様々な利害関係者の意見を集めて、話し合いを重ねて作られたこの規格には、環境、社会、経済の幅広い分野にわたって時代を反映する様々な要求事項が盛り込まれています。それはまさに、この時代、社会の命題とも言える持続可能な開発目標(SDGs)の林業における実践方法を体現したものに他なりません。

FSC ジャパンでは、この新しい国内規格の完成を祝い、日本の山からどう持続可能な発展に貢献できるか、FSC 認証をどう活かして時代の課題に向き合うか、共に考え、話し合うためのシンポジウムを開催いたします。

【イベント名】FSC ジャパンシンポジウム FSC 日本国内規格完成! いよいよ実践、森林からのSDGs

【日 時】2019年2月15日(金)

第1部 13:00~14:10(受付開始 12:30)

第2部 14:30~16:45(受付開始 14:00)

【場 所】東京ウィメンズプラザ ホール 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-53-67

【参加費】無料(懇親会参加費 3000円)

【定 員】250名 ※定員に達し次第受付を終了いたします。

【内 容】

第一部(FSCの新規格のお披露目)

<開会挨拶> 太田猛彦(FSC ジャパン代表)

<FSC 日本国内規格のご紹介> 三柴ちさと(FSC ジャパン 指針・規格コーディネーター)

第二部(森林からのSDGs)

<挨拶> 太田猛彦(FSC ジャパン代表)

<来賓挨拶> 牧元幸司氏(林野庁長官)

<世界の森林から取り組むSDGs>

庄野研一氏(国際連合食糧農業機関(FAO) アジア太平洋地域事務所 森林資源官)

<SDGs 達成に向けた取り組み> 林野庁(予定)

<FSC 認証のSDGsへの貢献> 前澤英士(FSC ジャパン 事務局長)

<SDGs 未来都市「下川町」~森林活用小規模自治体モデルの構築~>

斎藤丈寛氏(下川町 森林商工振興課)

田邊真理恵氏(株式会社フブの森 代表取締役)

<パネル・ディスカッション>

ファシリテーター: 山口真奈美氏(一般社団法人 日本サステナブル・ラベル協会 代表理事)

パネラー: 林野庁(予定) 庄野研一氏(国際連合食糧農業機関(FAO)) 斎藤丈寛氏(下川町)

飯塚帆南氏(2016ミス日本みどりの女神) 速水亨(FSC ジャパン副代表)

<閉会挨拶> 速水 亨(FSC ジャパン副代表)

【お問い合わせ】FSC ジャパン 三柴ちさと